

世界159カ国に向けて、アイドルグッズ販売が可能に。  
海外ファン向け アイドルグッズサイト「Tokyo Girls' Update WEB STORE」オープン  
～アイドルビジネスの海外輸出のさらなる拡大を目指して～

博報堂DYグループが2013年4月に設立した、日本のガールズポップカルチャーの海外進出支援事業会社、株式会社オールブルー(本社:東京都港区、代表取締役社長:助野太祐、以下、オールブルー)は、12月16日より海外ファン向けアイドルグッズサイト「Tokyo Girls' Update WEB STORE」を開設いたします。また本サイトを活性化するために、159カ国から40万人以上のアイドルファンが集まる「Tokyo Girls' Update」(2013年7月に開設 / 以下、TGU)と連携して、ユーザーへの認知拡大を図ってまいります。

また当サイトでは、通訳機能や外貨決済・海外配送の代行などのサービスも合わせて提供することで、グッズ販売を手がける事業者の手間やリスクを軽減しながら、グッズの海外への販売拡大を支援します。

【Tokyo Girls' Update WEB STORE サービス概要】

① 159カ国から40万人以上のユーザーが集うTGUと連携した活性化を実施します

日本カルチャーに関心の高い159カ国40万人以上のアイドルファンが集うTGUやTokyo Girls' UpdateのFacebook(40万を超えるファンを獲得)などと連携して、当サイトへとファンを誘導しながら、グッズ販売の拡大を目指します。

② 手間の掛かる外貨決済や海外発送、英語の対応を代行します。

海外でのプロモーション戦略はあるが、外貨決済や英語ができる人材が社内に少ないという問題を解決いたします。

手間やトラブルの多い外貨決済システムから海外発送まですべての作業をワンストップで管理。商品紹介文の英訳についても、日本語の商品情報をベースご用意いたします。

③ 国内アイドルを、海外で再価値化することが可能です。

海外ファンは、日本国内のアイドルグッズをなかなか手に入れることができないという問題に対しては、当サイトをご利用いただくことで、これまで手に入れることができなかったファンが、グッズを手に入れることが可能となります。

その結果、国内のアイドルを海外において再価値化することも可能です。

【Tokyo Girls' Update WEB STORE の概要】

- URL <http://shop.tokyogirlsupdate.com/>
- 言語：英語(今後、仏語・中国語等に順次対応予定)
- 決済：現時点ではドル建て決済のみ対応  
(各国通貨クレジット決済を順次導入予定)
- 送料：エリア別に一律の送料で配送



(画像)Tokyo Girls' Update WEB STORE トップ

米ドル、ユーロ、ポンド、香港ドル、シンガポールドル、カナダドル、オーストラリアドル、タイバーツ、ロシアルーブル、中国元、台湾ドル ※ 販売元様へは「日本円」にてお支払いいたします

<本件に関するお問い合わせ>

博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 山崎、藤井 電話:03-6441-9062 FAX:03-6441-9319

## ■ 「Tokyo Girls' Update」について

- ・サイト名 : Tokyo Girls' Update
- ・概要 : 世界に通用する日本のガールズポップカルチャーに関する最新情報を、欧米やアジアのファンに向けて発信する英語情報サイト
- ・サイトデザイン :

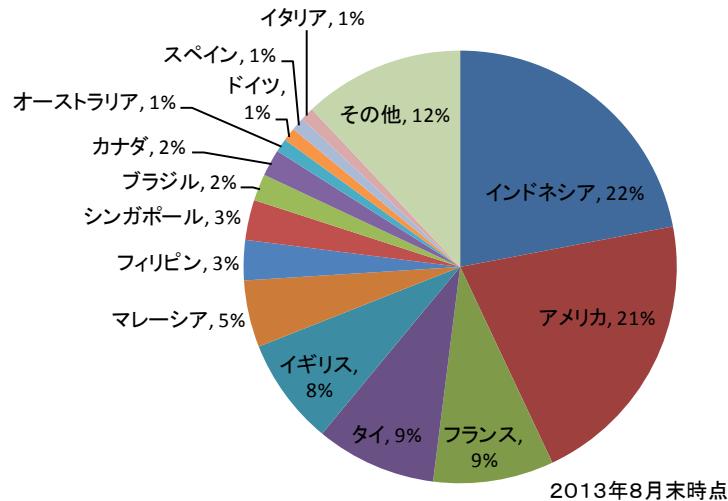


- ・URL : <http://tokyogirlsupdate.com/>

- ・月間PV数 : 約100万PV/ 月

- ・ユニークユーザー数 : 約20万

- ・ユニークユーザーの国別シェア :



- ・Facebookファンページ : <http://www.facebook.com/TokyoGirlsUpdate>

- ・Facebook ファンページのファン数 : 約44万

## ■ 「オールブルー」について

- ・企業名 : 株式会社オールブルー
- ・所在地 : 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Biz タワー
- ・代表者 : 代表取締役社長 助野太祐
- ・設立日 : 2013年4月18日
- ・資本金 : 4000万円

※株式会社オールブルーは、博報堂DYグループ横断社内公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム  
「AD+VENTURE(アド+ベンチャー)」への応募案件を母体としています。

## ■ 「AD+VENTURE(アド+ベンチャー)」について

2010年に、博報堂DYホールディングスが事業会社である博報堂、大広、読売廣告社、博報堂DYメディアパートナーズとともに開始した、博報堂DYグループを横断する社内公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム。2009年11月に発表した「博報堂DYグループ中期経営計画」で掲げた“次世代型の統合マーケティング・ソリューション”の実践につながるグループの事業構造転換に向けた施策の一環として実施。名称には既存の廣告領域(AD)に加え(+)、新たなビジネス領域(VENTURE)への冒険(=AD+VENTURE)に果敢にチャレンジする、の意味を込めている。